

水の恵みを大切に

今の現状

既に世界の海に存在している
プラスチックゴミは
合計で **1億5000トン**
そこで少なくとも年間 **800万トン**
新たに流入している
海洋ごみの影響で
約700種もの生物が
傷つけられたり、死んでいる

8,000,000t/年



ジャンボジェット機
× 50,000機

水質汚染

みそ汁 1杯 → 1600リットル

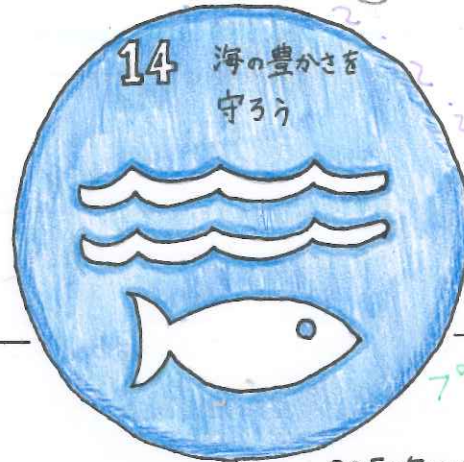
牛乳 1杯 → 2800リットル

天ぷら油 500mL → 15000リットル

魚が棲める水質に
戻すため必要な水量

できることは...

- ・ 食べ残しが出ないようにつくる
- ・ 食べ残しはそのまま流さないようにする
- ・ 油は拭いてから洗う
- ・ 河川に家庭からのゴミは捨てない



ゴミ拾い

海に流れてきたゴミの中には
ポイ捨てや屋外で放置されたゴミもある



ゴミ拾いで減らす

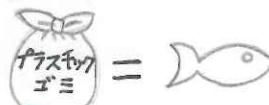
滋賀県で行われている清掃活動

- ・ 「びわ湖の日」 (7月1日)
毎年10万人以上
37年間で約580万人以上参加

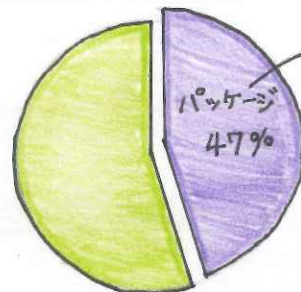
- ・ 県下一斉清掃 (12月)
- ・ びわ湖を美しくする運動

プラスチックゴミ

2050年には



量が同じになるかもしれない



〈例〉
ペットボトル
レジ袋
食品トレー
ストロー
など

日本人のパッケージ用プラスチックゴミの
発生量が **世界2位**

↓ できること

1人当たりレジ袋
1日1枚のペースで
消費している

- ・ マイバックやマイボトルを
持ち歩く
- ・ 紙ストローを使う

プラスチックの
利用を減らす